

Topics

スキャンツール導入補助金 公募開始されました！

□国土交通省による、スキャンツール導入補助事業が7月24日より公募が開始されます。これはハイブリッド車等の点検整備の高度化による省エネルギー推進事業で、経済産業省との連携により、自動車の整備技術の高度化を図る目的で、スキャンツール導入に係わる補助対象事業者を公募するものです。おもな概要は・・・

□公募期間

平成29年7月24日（月）～10月31日（火）

今回は期間内であっても交付決定を先着順に順次実施されます。

また補助申請の合計額が予算額に達した場合、公募期間内であっても公募が終了します。



※上記写真はイメージです
対象製品については是非弊社へご相談ください

□補助対象事業者

- ①道路運送車両法第78条に定める認証を受けた**自動車分解整備事業者**
- ②道路運送車両法第94条に定める認定を受けた**優良自動車整備事業者**

□事業内容

診断結果をPC等に外部出力できるなど一定の要件を満たす、スキャンツールを新たに購入する場合の経費の一部を補助

補助率：1／3 補助上限額：15万円（1事業場あたり）

交付決定前に購入したものは対象外とし、同一機種で2社以上の見積りを必要とする

購入後、対象事業者は20台以上スキャンツールを使用し、かつ1件以上DTCの検出結果の報告が必要です。

対象となるスキャンツールは、補助事業の事務を行うパシフィックコンサルタンツのホームページで確認できます。

また、公募要領もダウンロードできますのでご参考ください。（<http://www.pacific-hojo.jp/>）

前年の補助金は10万円でしたが、本年度は15万円にアップしました。また条件をみたして公募すれば先着順に速やかに交付が決定されていきます。ぜひこの機会を有効活用し、最新のスキャンツールを購入されてみてはいかがでしょうか。

製品情報

TPM-R スキャンツール

補助金対象



4.3インチワイドカラー液晶で作業性も良好

TPM-Rはソフトオプションの必要のないオールインワンタイプのスキャンツールです。標準で国産乗用車8社、国産大型トラック4社輸入車メーカー7社に対応しています。

近年のASV（先進安全自動車）では被害を軽減するプリクラッシュセーフティの機能がより進化しており、事故修理後のミリ波・レーザーレーダーやカメラの点検、調整（エーミング）が欠かせない作業となっています。

TPM-Rでは上記のエーミング機能もしっかりフォロー。定期的アップデートすることで常に最新の状態を保てます。

またBluetoothによって瞬時にスマートフォンやタブレットとの連動が可能ですので、車外で少し離れた場所でのアクティブテストや事務所内でお客様に診断結果をタイムリーに提示することができます。